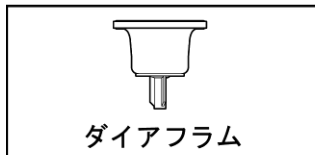


小便フラッシュバルブ用ダイヤフラム (品番: A-4317)

小便フラッシュバルブ用ボタン (品番: A-4496)

商品の機能が100%発揮されるよう、本説明書の内容を十分ご理解のうえ、正しく交換してください。

部品外観



対象製品

	UF-3V 他		UF-3J 他	
外観				
製品品番	UF-3V	UF-3VT	UF-3J	UF-3JT
	UF-3VH	UF-3VHT	UF-3JH	UF-3JHT

安全上のご注意

- 作業前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく作業してください。
- ここに示した注意事項は、状況によって重大な事故に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

用語および記号の説明

注意

……取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。



……「注意しなさい！」
(上記の「注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。)



……「指示通りにしなさい！」
(一般的な行動指示記号です。)

⚠️ 注意



必ず本書の指示どおり作業してください。
※ 誤った方法で作業された場合、漏水する恐れがあります。

交換方法

■ カバーの取り外し・取り付け

部品の交換は、必ずカバーを取り外してから行ってください。

ご注意

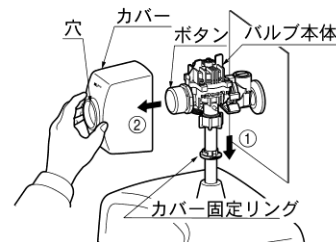
カバーの取り外し・取り付けは、カバー表面を傷つけないよう注意して行ってください。

「カバーの取り外し・取り付け」は、取り付けられている製品によって、<UF-3V 他>と<UF-3J 他>とで作業要領が異なりますので、該当する製品品番を確認し、作業してください。

< UF-3V 他 >

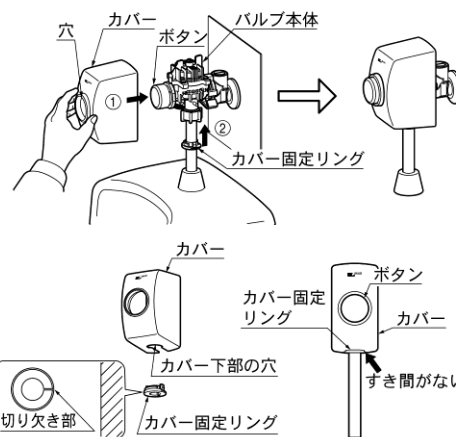
取り外しかた

1. カバーを手で押えながら、カバー下部の穴にはめ込んでいるカバー固定リングを引き下げます。
2. カバーをまっすぐ手前に取り出します。



取り付けかた

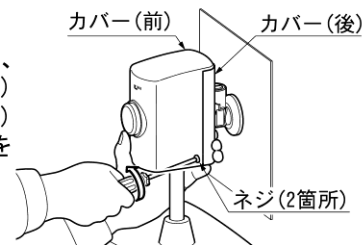
1. カバー正面の穴にバルブ本体のボタンを通し、カバーをはめ込みます。
2. カバー固定リングの切り欠き部を壁側に向け、カバーを手で押さえながら、カバー固定リングを引き上げてカバー下部の穴にはめ込みます。
※ カバー固定リングとカバーとの間にすき間がないよう確実にはめ込まれている事を確認してください。
3. ボタン操作を数回行って便器を洗浄し、ボタンとカバーに干渉がなく、ボタン操作がスムーズに行えることを確認します。



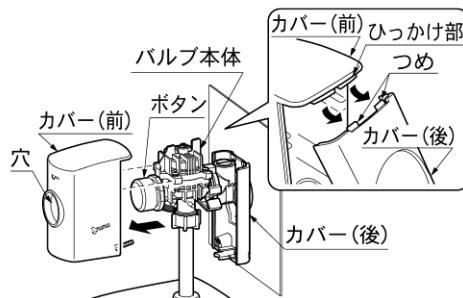
< UF-3J 他 >

取り外しかた

1. プラスドライバーを使って、カバー(前)とカバー(後)を固定しているカバー(前)底面のネジ(2箇所)をゆるめます。

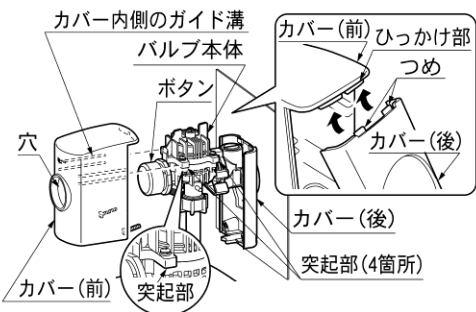


2. カバー(後)の下方を後に引き、カバー(前)のひっかけ部から取り外します。
3. カバー(前)を穴



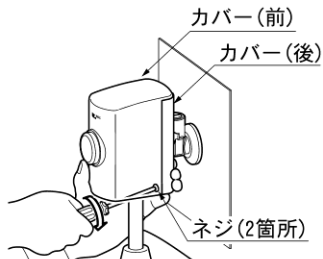
取り付けかた

1. カバー（前）の正面の穴にバルブ本体のボタンを通し、バルブ本体の突起部がカバー内側のガイド溝に沿うようにカバー（前）をはめ込みます。



2. カバー（後）を傾けて、つめをカバー（前）のひっかけ部へ差込み、カバー（前）とカバー（後）を取り付けます。

3. カバー（前）とカバー（後）を手で挟みこむように持ちながら、プラスドライバーを使って、カバー（前）底面部のネジ（2箇所）を締めつけます。



ご注意

電動ドライバーを使用したり、ネジを無理に締めつけると、カバー（前）およびカバー（後）を破損するおそれがあります。

4. ボタン操作を数回行って便器を洗浄し、ボタンとカバー（前）に干渉がなく、ボタン操作がスムーズに行えることを確認します。

■ ダイアフラムの交換 (UF-3V・UF-3J 他共通)

1. 水勢調節スピンドルを閉めて水を止めます。（ボタンを押して、水が止まっているか確認してください。）
2. バルブ本体（上）の止めねじ（4本）を外してバルブ本体（上）を取り外し、バルブ本体（下）の中のダイアフラムを取り出します。

ご注意

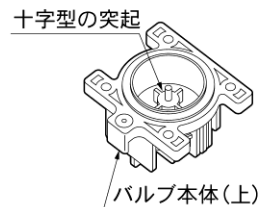
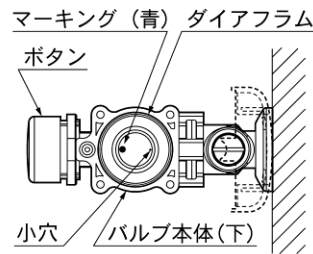
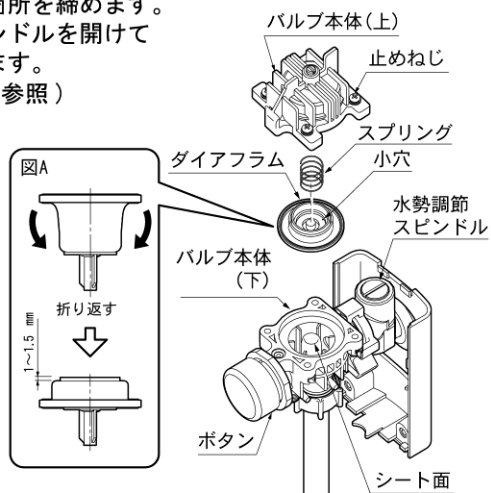
バルブ本体（上）とダイアフラムの間にはスプリングが入っています。バルブ本体（上）を外したときにスプリングがなくならないよう注意してください。

3. 新しいダイアフラムを図Aのように折り返します。
4. 新しいダイアフラムをバルブ本体（下）に取り付けます。

ご注意

ダイアフラムを取り付けるとき、ダイアフラムのマーキング（青）をボタン側に向けてください。向きが合っていないと、洗浄水が流れっ放しになる恐れがあります。

5. ダイアフラムの上にスプリングを置き、その上からバルブ本体（上）をかぶせます。このとき、バルブ本体（上）内側の十字型の突起部に、スプリングが確実にハマるように取り付けてください。
6. 止めねじ（4本）を締めてバルブ本体（上）をバルブ本体（下）に取り付けます。
※止めねじを締める際は、均等に締まるよう最初に1箇所締めた後、2番目にその対角線上にある箇所を締めます。最後に残り2箇所を締めます。
7. 水勢調節スピンドルを開けて水勢を調節します。（■水勢の調節参照）

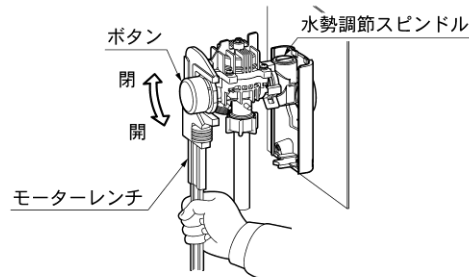


■ ボタンの交換 (UF-3V・UF-3J 他共通)

1. 水勢調節スピンドルを閉めて水を止めます。（ボタンを押して、水が止まっているか確認してください。）
2. モーターレンチでボタンを取り外します。
3. 新しいボタンを手で回して取り付け、仮締めします。
4. モーターレンチで確実に締め付けます。

ご注意

必ずモーターレンチを使用してボタンを締めてください。モーターレンチを使用せずにボタンを締めると、漏水する恐れがあります。



5. 水勢調節スピンドルを開けて水勢を調節します。（■水勢の調節参照）

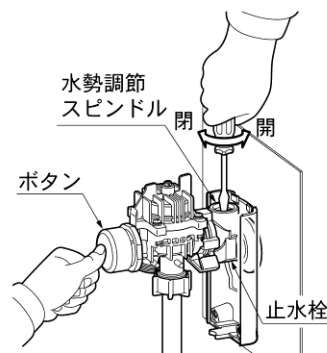
■ 水勢の調節 (UF-3V・UF-3J 他共通)

●標準 (UF-3V, UF-3VH, UF-3J, UF-3JH) の場合

1. ボタンを押しながら、水勢調節スピンドルをゆっくり左に回して開けます。

ご注意

水勢調節スピンドルを一気に開けないでください。ダイアフラムが故障する原因になります。



2. ボタンを押した状態で水の流れ具合を見ながら、水勢調節スピンドルを回して水勢を調節します。右に回す（閉める）と水勢が下がり、左に回す（開ける）と水勢が上がります。※洗浄水が小便器から飛び出すことなく、鉢全体に水が回るように調節してください。
3. ボタンをはなします。

●住宅用 (UF-3VT, UF-3VHT, UF-3JT, UF-3JHT) の場合

定流量弁が内蔵されているため、水勢を調節する必要はありません。ボタンを押しながら、水勢調節スピンドルをゆっくり左に回して全開にしてください。